

令和5年度第2回高砂市公共施設マネジメント推進委員会 調査審議事項

標記の件について、本委員会における意見は、以下のとおり。

記

1 高砂市における指定管理者制度の現状と今後の課題について

- ・コロナ以降の影響とコスト増加の中、金銭的なインセンティブだけではなく、現指定管理者に何がモチベーションになるのかをヒアリング、またはアンケートを行い研究すること。
- ・経費削減を追求し過ぎると、優秀な事業者ほど事業から離れていくので注意が必要。サービス面に重点を置く募集条件を検討すること。
- ・人手不足の問題に対しては、人件費を上げるだけでなく、IT化やDX化等、業務の省力化、省人化できる内容の模索、デジタル化による人員削減等を検討すること。
- ・行政側が施設の整備やIT化やDX化等といった設備を充実させる方針を示す等、応募者がサービス向上につながる自主事業や提案を出しやすくする、募集の際の工夫を検討すること。
- ・応募者を増やす為には、高砂市の魅力を伝えていく必要がある。利益だけでは人はひきつけられないので、施設のあり方や目的と合わせて地域の魅力をアピールできるような仕組みづくりを研究すること。